



人的交流プロジェクトチーム発行
R7・3号
令和7年6月
小田原支援学校 支援連携部

題字:小田原支援学校 大井分教室高等部生徒作品



足柄小学校の取り組み

インクルーシブ朝会



5月30日(金)に行ったインクルーシブ朝会では、キャラクターに扮した教員と計画委員会の児童で学校にある「ほかほかルーム」「いきいきルーム」クイズ、6月に行う「ほかほか月間」について説明をしました。



今度は誰先生かな???



計画委員会のみんなと協力!!



ほかほか月間



インクルーシブ朝会で子供たちに伝えた「ほかほか月間」が始まりました。

「ほかほか月間」は自分自身や友達に目を向けて「相互理解」の機会として温かい関係性を築いていくことを目的としています。期間は6月2日(月)～7月4日(金)の1か月と少しです。

主な活動内容としては以下の3つになります。

- 1 「ほかほかの木」(計画委員会の児童と一緒に取り組んでいます)



ほかほかの木

友達の良いところや「ありがとう」の気持ちを伝える取組です。ほかほか月間では、自分や友達に目を向けることでお互いに理解し合うことを目的とした取組です!!

- 2 「渡邊先生と担任でインクルーシブ授業」



1年生の授業の様子
バランスクッション
体験

インクルーシブ授業

「おたすけグッズ」を使って「相互理解」について学び「みんなが楽しく」や「お互いの違い」について考える学習に取り組めます。

- 3 「5・6年生おたすけグッズ体験」



おたすけグッズ体験

高学年の子供たちが1週間「イヤーマフ」「パーテーション」「バランスクッション」を使う体験をします。人それぞれ使う物やタイミングが異なることを知り、感じ方の違いを学習する機会になればと思います!!